

第6期 事業計画

(2020年12月1日～2021年11月30日)

公益財団法人お金をまわそう基金

1. 事業の目的（定款第3条）

助成事業を通じて、より良い世の中づくりをするための課題に取り組む市民や団体へ必要な資源を循環させる仕組みをつくり、心豊かな社会の創造に寄与することを目的とする。

2. 今期事業の優先項目

- (1) 助成先団体への伴走支援
助成先団体が将来的に自立できるよう、ファンドレイズや組織運営等を支援する。
- (2) 一般市民への訴求力、影響力強化
日本における寄付文化醸成に向け、市民向けの情報発信をより活発に行い支援者ならびに寄付金を増加させる。

3. 今期の事業計画

- (1) 助成先団体への伴走力強化
 - ① JANPIA 事業を通しての伴走スキル向上
プログラムオフィサーが JANPIA 担当や他の資金分配団体と積極的に交流し、ファンドレイズや組織運営、評価方法等のノウハウを獲得。ノウハウを自団体内にも還元する。
 - ② 助成先団体同士の交流機会提供
自団体の活動に集中しがちな助成先団体が、他団体との交流や協働を通して新たな知見を得て活動の幅を広げる。
 - ③ 助成先団体とのイベント企画
事業紹介および体験するためのセミナー（体験活動）を共同企画し実施。セミナー参加者へ直接活動を伝えることで、助成先団体のファンを獲得する。
- (2) 一般市民への訴求力、影響力強化
 - ① 新たなメディアの活用
今まで活用していた HP や SNS 以外に、助成先団体の紹介や当団体の意義を伝えるような動画を作成し、より分かりやすく寄付の意義や必要性を伝える。
 - ② 地域社会との連携
地元の自治体や企業、個人事業主等と連携し、当団体や助成先団体が自団体の活動を近隣地域に自団体の活動を知ってもらい寄付を訴求する。

以 上